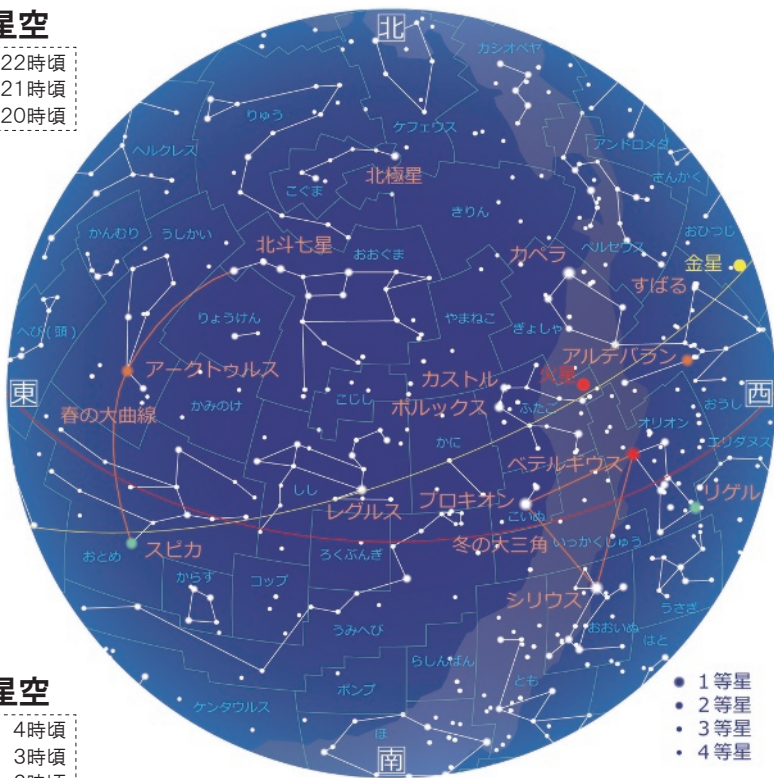


星空ガイド 3月16日～4月15日

よいの星空

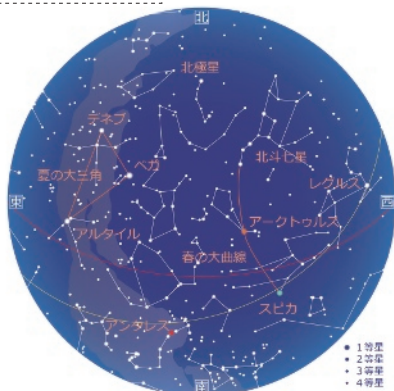
3月16日22時頃
4月 1日21時頃
15日20時頃



- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

あけの星空

3月16日 4時頃
4月 1日 3時頃
15日 2時頃



- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

【太陽と月の出入り(大阪)】

| 月 | 日 | 曜 | 日の出 | 日の入 | 月の出 | 月の入 | 月齢 |
|---|----|---|------|-------|--------|-------|------|
| 3 | 16 | 木 | 6:08 | 18:05 | 2:07 | 11:34 | 23.8 |
| | 21 | 火 | 6:01 | 18:09 | 5:52 | 17:36 | 28.8 |
| | 26 | 日 | 5:54 | 18:13 | 8:28 | 23:13 | 4.4 |
| 4 | 1 | 土 | 5:46 | 18:18 | 13:35 | 3:23 | 10.4 |
| | 6 | 木 | 5:39 | 18:22 | 18:30 | 5:39 | 15.4 |
| | 11 | 火 | 5:32 | 18:26 | ---:-- | 8:31 | 20.4 |
| | 15 | 土 | 5:27 | 18:29 | 2:40 | 12:55 | 24.4 |

※惑星は2023年4月1日の位置です。

3月24日の夕方に月と金星が接近

夕方の西空で金星が明るく輝いていますが、3月24日には、金星のすぐそばで三日月が輝きます。奄美や沖縄地方では、月が金星をかくす金星食となりますが、大阪では食にはなりません。

大阪の日没は18時12分。月と金星は明るいので、しばらくすると見えはじめ、20時半過ぎまでの2時間あまりが見ごろとなります。

興味深いのは、その約2時間のうちに、月と金星が少し近づいていく点です。これは月の公転運動が早いために見える位置が変わるからです。望遠レンズなどで拡大して写真を撮ると、月と金星の離れ具合が変化していく様子が見えるかと思います。

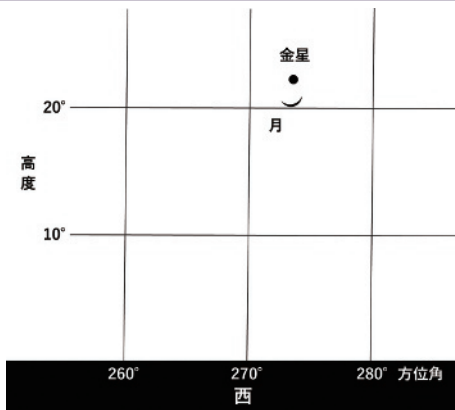


図:3月24日の日没1時間後の空

4月上旬は夕方に水星が見ごろ

4月前半に太陽に最も近い惑星・水星が夕方の西空で輝き、4月12日には東方最大離角となります。しかも今回は、夕方の西空で見える高度が今年最大になり、特に12日から前後1週間ほどが観望のチャンスです。とは言っても、大阪では日没30分後の水星の地平高度は最大でも約13度ですから、観望の際は西の方角の視界が開けた場所を選んでください。光度は約0等ですが、西空には明るさが残っているので、双眼鏡での観望がおすすめです。

嘉数 次人(科学館学芸員)

[こよみと天文現象]

| 月 | 日 | 曜 | 主な天文現象など |
|---|----|---|-----------------|
| 3 | 17 | 金 | 水星が外合 |
| | 20 | 月 | 月が最近(362,696km) |
| | 21 | 火 | 春分(太陽黄経0°)/春分の日 |
| | 22 | 水 | ●新月(2時) |
| | 24 | 金 | 夕空に月と金星がならぶ |
| | 28 | 火 | 月と火星がならぶ |
| | 29 | 水 | ●上弦(12時) |
| | 31 | 金 | 月が最遠(404,919km) |

| 月 | 日 | 曜 | 主な天文現象など |
|---|----|---|--------------------|
| 4 | 2 | 日 | 月とレグルスがならぶ |
| | 3 | 月 | 変光星カシオペア座Rが極大のころ |
| | 5 | 水 | 清明(太陽黄経15°) |
| | 6 | 木 | ○満月(14時)/月とスピカがならぶ |
| | 12 | 水 | 木星が合/水星が東方最大離角 |
| | 13 | 木 | ●下弦(18時) |